

6/14 スカイマスターで一望  
グリーンベルトまつり



千歳市環境整備事業協同組合が主催する「グリーンベルトまつり」が開かれ、多くの来場者でにぎわいました。会場にはキッチンカーや屋台が並び、ステージでは演奏やダンス、よさこい演舞などのパフォーマンスが行われました。ミニ縁日やミニ重機乗車体験など子どもが喜ぶ催しも充実し、さらに目玉イベントとして高所作業車に搭乗し、地上 17m の高さからグリーンベルトを一望できる「スカイマスター乗車体験」も用意されました。搭乗した川村 悠生くん（3歳）は、「高いところに行けてグルグル回って楽しかった。もう1回乗りたい」と目を輝かせていました。

6/13 青春、ひと夏の記録  
千歳市中学校体育大会



6月13日から数日間にわたり、市内各地で千歳市中学校体育大会が開催されました。それぞれの競技で熱い試合が繰り広げられている中、青葉公園サッカー場では、たくさんの保護者や友人に見守られ、必死でボールを追いかける選手たちの姿がありました。千歳中学校サッカー部キャプテンの竹本優月くん（中学3年生）は「マイナスな言葉がけがなく仲が良い。流れに乗ったら強い」と自分たちのチームを評価しており、今大会を迎えるにあたり「とにかく、楽しく終わろう」とチームを牽引し、仲間とともに汗を流していました。試合後には、晴れやかな表情で互いの健闘を称え合う姿も見られました。

6.21

SORAON 2025

～空飛ぶ愛と、音楽と。～



来年10月に迎える空港開港100年を記念して、野外音楽フェス「SORAON 2025 ～空飛ぶ愛と、音楽と。～」が日本航空学園新千歳空港キャンパスの特設会場で開催されました。会場には約1万2,600人ももの観客が詰めかけ、音楽と笑顔が溢れる一日となりました。



空のまち・千歳、100年目の空へ

**くらぶのきき**

《総人口》  
96,988人（-87）  
男性 49,271人（-64）  
女性 47,717人（-23）  
《世帯》52,611世帯（-57）

（ ）内は、前月との比較です。

7.1 現在

広報ちとせからのお知らせ

広報ちとせの発行日は毎月10日です。この日までに届かないときは、次の番号にご連絡ください。なお、町内会に加入していないを問いません。

広報広聴課 広報係  
☎(24)0104 FAX(22)8851

ちとせ空港

Vol.27 “もく星”着陸に沸く千歳

手づくりの着陸場から新千歳空港へ開港100年の歴史を振り返る

**民間航空再開**

昭和26年10月23日、待ちに待った千歳への試験飛行が実現。市街地の各戸に民間航空再開を祝う日の丸が掲げられ、千歳神社前には児童・生徒約300人が日の丸小旗を持って集まりました。

あとは一番機の到着を待つのみでしたが、「もく星」と名付けられた一番機は、到着予定時刻の午後1時を過ぎても現れませんでした。

出発地である羽田の天気は雨。離陸後も悪天候に見舞われ続けたもく星は矢本（松島）、三沢に相次いで不時着し、ようやく千歳に到着したのは午後7時前でした。それでも、格納機前に駐機したもく星を待っていたのは、千歳の人々の熱烈的な歓迎でした。屋から待ち続けた地元小学生らは、乗客や操縦士に花束を贈りました。

もく星には、大庭哲夫航空庁長官、田中敏文北海道知事らが搭乗していました。田中知事は機中にて、民間航空の再開を「これで東北を飛び越えて北海道と東京がずっと近くなった。行政の効率化にも大きなプラスだよ」と評しています。

もく星を歓迎する人々